



平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信

平成 28 年 2 月 10 日

会社名 チッソ株式会社
 コード番号 4006
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 美智男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 田村 秀人 (TEL) 03 (3243) 6375

グリーンシート銘柄
 URL <http://www.chisso.co.jp>

(百万円未満切捨て)

1. 平成 28 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期第 3 四半期	128,720	△4.5	9,168	△13.0	10,364	△23.9	4,240	△47.9
27 年 3 月期第 3 四半期	134,821	△19.6	10,536	9.5	13,612	29.3	8,131	—

(注) 包括利益 28 年 3 月期第 3 四半期 4,668 百万円(△63.5%) 27 年 3 月期第 3 四半期 12,790 百万円(253.5%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28 年 3 月期第 3 四半期	27 22	—
27 年 3 月期第 3 四半期	52 20	—

(参考) 持分法投資利益 28 年 3 月期第 3 四半期 2,454 百万円 27 年 3 月期第 3 四半期 822 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28 年 3 月期第 3 四半期	267,548	△108,358	△44.3	△760 90
27 年 3 月期	260,609	△112,185	△46.8	△783 58

(参考) 自己資本 28 年 3 月期第 3 四半期 △118,504 百万円 27 年 3 月期 △122,044 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	水俣病補償による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
28 年 3 月期第 3 四半期	13,289	△13,579	2,705	△3,330	46,326
27 年 3 月期第 3 四半期	13,266	△10,886	244	△3,290	48,350

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	中間期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27 年 3 月期	—	—	—	0 00	0 00
28 年 3 月期	—	—	—		
28 年 3 月期 (予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	187,000	2.0	18,000	3.1	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	156,279,375株	27年3月期	156,279,375株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	537,815株	27年3月期	526,403株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	155,748,738株	27年3月期3Q	155,762,082株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.（要約）四半期連結財務諸表	
（1）（要約）四半期連結貸借対照表	4
（2）（要約）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
（3）（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	5
4.（参考）（要約）JNC（株）第 6 期 第 3 四半期連結財務諸表	
（1）JNC 連結 四半期連結貸借対照表	6
（2）JNC 連結 四半期連結損益計算書	6

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により雇用情勢・企業収益の改善が続き、個人消費は底堅く推移したことから、緩やかな回復基調を維持しましたが、中国及び新興国経済の減速やアメリカにおける政策金利引き上げ、原油価格下落の影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続きました。

このような情勢のもと当社グループにおきましては、機能材料事業では、液晶材料の販売は中国及び新興国経済の減速を受け、液晶パネルの生産調整が続いたことから、低調となりました。

加工品事業では、繊維製品は中国を始めとするアジア諸国及び日本における衛生材料市場の伸張に伴い、引き続き積極的に販売活動を行いました。肥料については主力である被覆肥料の需要は高まりましたが、化成肥料等の販売は減少しました。

化学品事業では、ポリプロピレン及びポリエチレンは円安の影響により輸入品の減少が継続したことから、出荷は堅調に推移しました。オキソアルコールはアジア地域を中心とした供給過剰による海外市況の下落や、国内需要低迷の影響を受けるなど、厳しい状況が続きました。

商事事業では、ポリプロピレンの販売は堅調に推移したものの、原料ナフサ価格の低落が販売価格に影響したことから、売上は減少しました。

電力事業では、再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用し、引き続き既存水力発電所の改修工事を順次進めました。

その他の事業のエンジニアリング部門では、再生可能エネルギー関連の受注獲得に注力しましたが、厳しい状況となりました。

これらの結果、当社グループの売上高は 128,720 百万円（前年同期比 4.5%減）、営業利益は 9,168 百万円（前年同期比 13.0%減）、経常利益は 10,364 百万円（前年同期比 23.9%減）となりました。

特別損失として、当期間中に支払った水俣病被害者への救済一時金（21 百万円）等の水俣病補償関係損失 2,856 百万円を含む 6,075 百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は 4,240 百万円となりました。

なお、当社子会社の JNC 株式会社が所有する栗野発電所に近接した可動堰の設備を国から譲り受けたことから特別利益として補助金収入 2,470 百万円を計上し、移譲を受けた資産に対する会計処理（圧縮記帳）として固定資産圧縮損 2,470 百万円を特別損失に計上しております。

また、従来、「その他の事業」の区分としておりました電力部門につきましては、量的な重要性が増したため、当連結会計年度より「電力事業」として、単一セグメントにより開示することといたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期における総資産は前連結会計年度末に比べ 6,939 百万円増加し、267,548 百万円となりました。

また、純資産は、△108,358 百万円となりました。

当第 3 四半期の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して 1,280 百万円減少しました。その主な要因は次のとおりです。

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、13,289 百万円の収入となりました。これは主に営業利益によるものです。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、13,579 百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、2,705 百万円の収入となりました。
- ・水俣病補償によるキャッシュ・フローは、3,330 百万円の支出となりました。これは主に水俣病患者に対する補償金及び公的債務の返済等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 28 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 27 年 11 月 12 日に公表しました業績予想から変更しておりません。

なお、通期（連結・個別）の当期純利益につきましては、水俣病関連損失の予想が困難であることから、引き続き未定としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 22 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第 7 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第 1 四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第 1 四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第 3 四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第 3 四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第 58－2 項（4）、連結会計基準第 44－5 項（4）及び事業分離等会計基準第 57－4 項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第 3 四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第 3 四半期連結累計期間において、金額的な影響はありません。

（表示方法の変更）

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

従来、源泉所得税の支出を「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりましたが、実態をより適切に表示するため、当四半期連結会計期間より「法人税等の支払額又は還付額」に含めて表示することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前四半期連結会計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「その他」1,033 百万円、「法人税等の支払額又は還付額」△1,603 百万円は、「その他」3,104 百万円、「法人税等の支払額又は還付額」△3,675 百万円として組み替えております。

3. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当第3四半期連結 会計期間 (平成27年12月31日)	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率
(資産の部)				
I 流動資産	151,327	151,133	194	0.1%
II 固定資産	116,203	109,446	6,757	6.2%
III 繰延資産	18	29	△ 11	△ 37.9%
資産合計	267,548	260,609	6,939	2.7%
(負債の部)				
I 流動負債	99,769	96,763	3,006	3.1%
II 固定負債	276,137	276,031	106	0.0%
負債合計	375,906	372,794	3,112	0.8%
(純資産の部)				
I 株主資本	△ 130,382	△ 133,872	3,490	-
II その他の包括利益	11,878	11,828	50	0.4%
III 非支配株主持分	10,146	9,858	288	2.9%
純資産合計	△ 108,358	△ 112,185	3,827	-
負債、純資産合計	267,548	260,609	6,939	2.7%

(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位: 百万円)

科 目	当第3四半期連結 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	前第3四半期連結 累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	128,720	134,821	△ 6,101	△ 4.5%	183,364
II 売上原価	97,399	102,676	△ 5,277	△ 5.1%	139,333
売上総利益	31,320	32,145	△ 825	△ 2.6%	44,030
III 販売費及び 一般管理費	22,151	21,609	542	2.5%	29,169
営業利益	9,168	10,536	△ 1,368	△ 13.0%	14,861
IV 営業外収益	3,080	4,442	△ 1,362	△ 30.7%	4,472
V 営業外費用	1,884	1,366	518	37.9%	1,873
経常利益	10,364	13,612	△ 3,248	△ 23.9%	17,460
VI 特別利益	2,472	-	2,472	-	43
VII 特別損失	6,075	3,180	2,895	91.0%	4,896
税金等調整前四半期純利益	6,761	10,432	△ 3,671	△ 35.2%	12,606
税金費用	2,151	1,848	303	16.4%	3,409
四半期純利益	4,609	8,583	△ 3,974	△ 46.3%	9,197
非支配株主に帰属する四半期純利益	368	452	△ 84	△ 18.6%	767
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,240	8,131	△ 3,891	△ 47.9%	8,429

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

科 目	当第3四半期連結 累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）	前第3四半期連結 累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	増 減		（参考） 前連結会計年度 （自平成26年4月1日 至平成27年3月31日）
	金額	金額	金額	増減率	金額
四半期純利益	4,609	8,583	△ 3,974	△ 46.3%	9,197
その他の包括利益					
その他有価証券評価差額金	84	183	△ 99	△ 54.1%	201
土地再評価差額金	7	-	7	-	365
為替換算調整額	△ 555	2,746	△ 3,301	-	2,743
退職給付に係る調整額	430	502	△ 72	△ 14.3%	186
持分法適用会社に対する持分相当額	91	774	△ 683	△ 88.2%	841
その他の包括利益合計	58	4,207	△ 4,149	△ 98.6%	4,339
四半期包括利益	4,668	12,790	△ 8,122	△ 63.5%	13,536

（内訳）

親会社株主に係る四半期包括利益	4,290	12,329			12,774
非支配株主に係る四半期包括利益	377	461			762

（3）（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

区分	当第3四半期連結 会計期間 （平成27年12月31日）	前第3四半期連結 会計期間 （平成26年12月31日）	（参考） 前連結会計年度 （平成27年3月31日）
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	6,761	10,432	12,606
減価償却費	6,327	5,722	7,868
持分法による投資損益	△ 2,454	△ 822	△ 1,107
水俣病被害者救済一時金	21	176	191
水俣病補償損失関連	2,835	2,944	3,925
売上債権の増減額	2,148	△ 5,704	2,740
たな卸資産の増減額	△ 2,937	△ 4,682	△ 3,843
仕入債務の増減額	△ 1,956	5,771	1,204
法人税等の支払額又は還付	△ 2,568	△ 3,675	△ 4,877
その他	5,113	3,104	△ 3,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,289	13,266	15,185
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,579	△ 10,866	△ 10,718
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	2,705	244	△ 417
IV 水俣病補償によるキャッシュ・フロー	△ 3,330	△ 3,290	△ 5,491
V 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 441	2,619	2,651
VI 現金及び現金同等物の増減額	△ 1,356	1,953	1,209
VII 現金及び現金同等物の期首残高	47,606	46,189	46,189
VIII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	76	207	207
IX 現金及び現金同等物の期末残高	46,326	48,350	47,606

4.（要約）JNC（株）第6期 第3四半期連結財務諸表

(1) (JNC連結 四半期連結貸借対照表)

(単位:百万円)

科目	当第3四半期連結 会計期間 (平成27年12月31日)	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
(資産の部)				
I 流動資産	146,480	148,998	△ 2,518	△ 1.7%
II 固定資産	115,501	108,744	6,757	6.2%
III 繰延資産	18	29	△ 11	△ 37.9%
資産合計	262,000	257,772	4,228	1.6%
(負債の部)				
I 流動負債	92,521	89,830	2,691	3.0%
II 固定負債	40,618	39,769	849	2.1%
負債合計	133,139	129,599	3,540	2.7%
(純資産の部)				
I 株主資本	106,846	106,498	348	0.3%
II その他の包括利益	11,868	11,815	53	0.4%
III 非支配株主持分	10,146	9,858	288	2.9%
純資産合計	128,860	128,172	688	0.5%
負債、純資産合計	262,000	257,772	4,228	1.6%

(2) (JNC連結 四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

科目	当第3四半期連結 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	前第3四半期連結 累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	増減		(参考) 前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	128,720	134,821	△ 6,101	△ 4.5%	183,364
II 売上原価	97,399	102,676	△ 5,277	△ 5.1%	139,212
売上総利益	31,320	32,145	△ 825	△ 2.6%	44,151
III 販売費及び 一般管理費	21,831	21,324	507	2.4%	28,806
営業利益	9,489	10,821	△ 1,332	△ 12.3%	15,345
IV 営業外収益	3,079	4,524	△ 1,445	△ 31.9%	4,553
V 営業外費用	1,696	1,174	522	44.5%	1,612
経常利益	10,871	14,170	△ 3,299	△ 23.3%	18,287
VI 特別利益	2,472	-	2,472	-	43
VII 特別損失	3,219	23	3,196	-	747
税金等調整前四半期純利益	10,124	14,147	△ 4,023	△ 28.4%	17,582
税金費用	2,156	1,853	303	16.4%	3,460
四半期純利益	7,968	12,293	△ 4,325	△ 35.2%	14,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	368	452	△ 84	△ 18.6%	767
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,599	11,840	△ 4,241	△ 35.8%	13,354

※本資料は、JNC株式会社を親会社と想定した計数を示しております。